

雑踏警備におけるウェアラブルカメラ導入に関するモデル事業の実施について

警察庁から、標記のモデル事業に当県警が実施県として選定されています。ご理解とご協力をお願いいたします。

モデル事業の目的

雑踏警備における指揮への活用

過去の実施状況

- ① 令和7年10月26日（日）
金沢マラソン2025 金沢市広坂1丁目、広坂2丁目
- ② 令和7年10月31日（金）
金沢市片町1丁目、片町2丁目、木倉町、豎町
- ③ 令和7年12月31日（水）から翌1月1日（木）
金沢市尾山町、南町、丸の内、広坂2丁目

今後の予定

令和8年6月6日（土）
第75回金沢百万石まつり 金沢駅周辺、武蔵交差点から広坂、片町交差点周辺、金沢城公園周辺、仙石通り

撮影方法

警察官が頭部にウェアラブルカメラを装着し、雑踏の概観や流れを撮影します。

注意事項

- 撮影したデータは、1週間後に自動消去される仕様になっています。
- 違法行為が撮影された場合に限り、法令に基づきその映像データを保存する場合があります。
- 詳細な運用要領は、こちら（[PDFファイル](#)）です。

撮影映像データ保存・提供の状況（令和7年9月～令和8年2月）

- 保存 0件
- 提供 0件

問合せ先

石川県警察本部 生活安全部地域課